

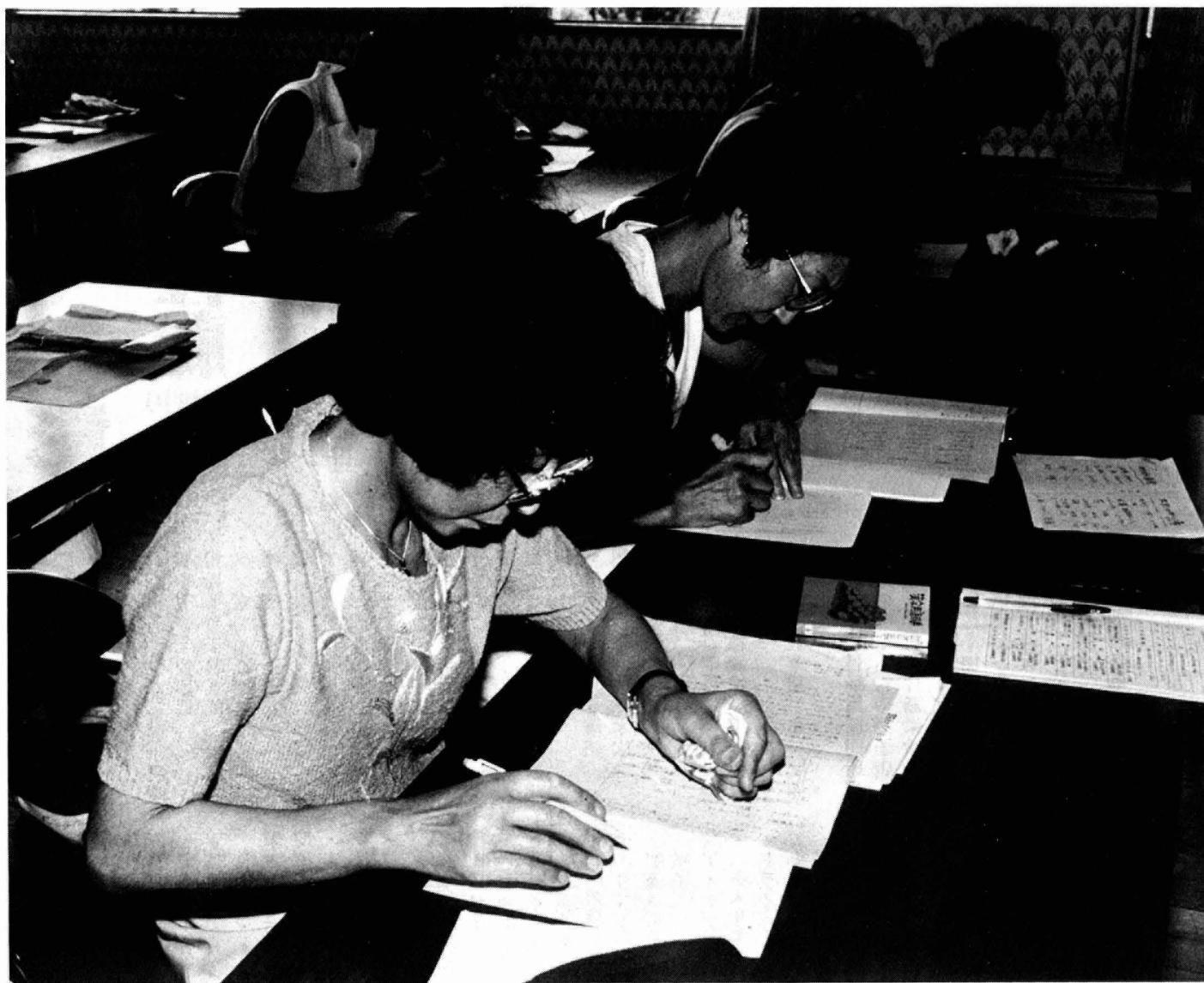
ごじょうめ

昭和60年

11月15日

(毎月1日・15日発行)

No. 528



(広報紙中にある写真を欲しい方には
お渡します)

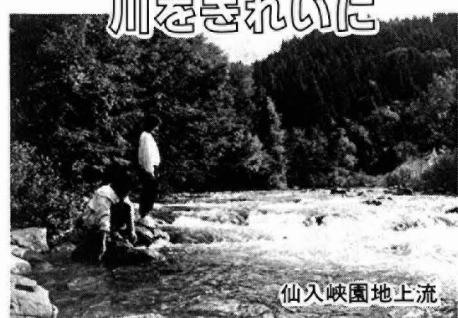
15分で200字詰の原稿用紙を埋める～ミニ学習の作文実習

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100(代)

印刷／湖東印刷所

川をきれいに



仙人峡園地上流

町の生涯教育

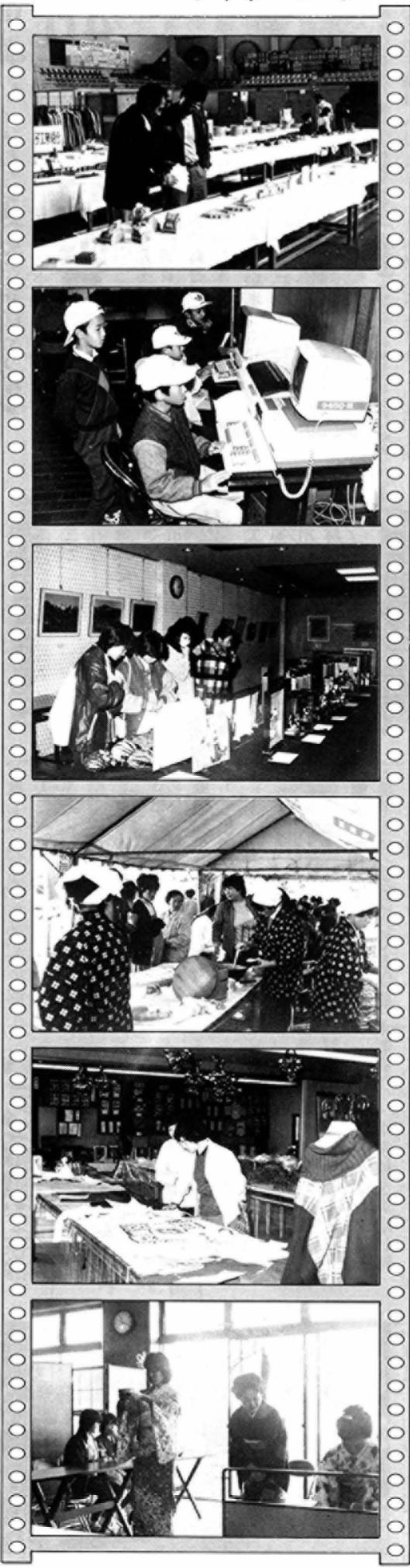
婦人学級

婦人学級は、女性としての教養を高めていただこうというもの。毎年学級生を募集して、町民センターなどを会場に年八回開かれます。

学習は、婦人の生きがい、自己紹介、正しい「くすり」の取り扱い、社交と礼儀作法など、講話、話し合い、演習を主体に進められます。また、秋田市の大手スープを視察するなど、戸外にでかける実地研修も行われます。

そして毎回、約三十分間の「ミニ学習」が学習計画に組まれているのが特徴。ミニ学習では、二百字程度の作文、手軽な料理、簡単な工作、ちょっとした研究の発表など、短時間でできる実習が行われます。「人前で話すことができるようになつた」「文章を書くことがおつかうでなくなつた」とは、修了した皆さん的一致した感想です。

産業文化祭 スナップ



町の商工業製品を一堂に展示する
地域体験館

子供たちに人気があったパソコン
ン・コーナー／＼町民センター

町内の皆さんによる文芸、美術、
手芸を紹介／＼町民センター

だまこもち・とろろめし食味
会は大繁盛／＼町民センター前

アイデアいっぱいの生活工夫
展示／＼農協会館

和服姿の女性がお手前を披露
／＼町民センター

〔土づくり〕

- ▽優秀賞 小玉俊一
- ▽優良賞 武田新市
- 伊藤一夫 昭夫
- 石井兼夫 佐藤安太郎 佐々木勇太郎

▽奨励賞

- 石井兼夫 佐藤安太郎 佐々木勇太郎

- ▽優秀賞 大石ミエ 本間イツ子
- ▽優良賞 三浦勇子 畑沢ヤエ 加藤セイ
- ▽入選 小林クニ

- ・俳句「旅五唱」＝三浦綠葉
- ・俳句「短日」＝本間艶子
- ・川柳「雜詠」＝加藤内心
- ・川柳「歲月」＝藤原文
- ・川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・天賞 川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・努力賞 川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・俳句（単句）＝佐藤流水
- ・俳句（単句）＝近江安司
- ・短歌「農を喰く」＝松橋正之助
- ・短歌「母への鎮魂歌」＝山平富子
- ・俳句「蕙の花」＝近江三保
- ・俳句「日のあるうちに」＝工藤ミネ子
- ・短歌（単句）＝錦織ヨネ
- ・俳句（単句）＝宮沢とみ子
- ・短歌（単句）＝伊藤酒泉
- ・地賞 川柳（単句）＝伊藤酒泉
- ・短歌（単句）＝錦織ヨネ
- ・俳句（単句）＝一関北柳
- ・人賞 川柳（単句）＝一関北柳
- ・短歌（単句）＝伊藤雅光
- ・俳句（単句）＝加藤敬子
- ・詩部門と隨筆部門は入選作
- ・花だんコンクール
- ・俳句（単句）＝本間酒好
- ・川柳（単句）＝本間酒好
- ・官公署
- ・最優秀賞 富田子供会
- ・努力賞 大川小学校
- ・努力賞 杉沢小中学校
- ・日光ヒバ＝伊藤久之助
- ・ドウダン＝齊藤貞藏
- ・日光ヒバ＝伊藤重雄
- ・武雄
- ・ドウダン＝伊藤鉄男

- ・俳句「旅五唱」＝三浦綠葉
- ・俳句「短日」＝本間艶子
- ・川柳「雜詠」＝加藤内心
- ・川柳「歲月」＝藤原文
- ・川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・天賞 川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・努力賞 川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・俳句（単句）＝佐藤流水
- ・俳句（単句）＝近江安司
- ・短歌「農を喰く」＝松橋正之助
- ・短歌「母への鎮魂歌」＝山平富子
- ・俳句「蕙の花」＝近江三保
- ・俳句「日のあるうちに」＝工藤ミネ子
- ・短歌（単句）＝錦織ヨネ
- ・俳句（単句）＝宮沢とみ子
- ・短歌（単句）＝伊藤酒泉
- ・地賞 川柳（単句）＝伊藤酒泉
- ・短歌（単句）＝錦織ヨネ
- ・俳句（単句）＝一関北柳
- ・人賞 川柳（単句）＝一関北柳
- ・短歌（単句）＝伊藤雅光
- ・俳句（単句）＝加藤敬子
- ・詩部門と隨筆部門は入選作
- ・花だんコンクール
- ・俳句（単句）＝本間酒好
- ・川柳（単句）＝本間酒好
- ・官公署
- ・最優秀賞 富田子供会
- ・努力賞 大川小学校
- ・努力賞 杉沢小中学校
- ・日光ヒバ＝伊藤久之助
- ・ドウダン＝齊藤貞藏
- ・日光ヒバ＝伊藤重雄
- ・武雄
- ・ドウダン＝伊藤鉄男

〔以外〕

- ・サワラ＝沢田石弥栄蔵
- ・マサキ、オンコ＝一関貢
- ・ヒバ、竹＝加藤亮悦

- ・俳句「旅五唱」＝三浦綠葉
- ・俳句「短日」＝本間艶子
- ・川柳「雜詠」＝加藤内心
- ・川柳「歲月」＝藤原文
- ・川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・天賞 川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・努力賞 川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・俳句（単句）＝佐藤流水
- ・俳句（単句）＝近江安司
- ・短歌「農を喰く」＝松橋正之助
- ・短歌「母への鎮魂歌」＝山平富子
- ・俳句「蕙の花」＝近江三保
- ・俳句「日のあるうちに」＝工藤ミネ子
- ・短歌（単句）＝錦織ヨネ
- ・俳句（単句）＝宮沢とみ子
- ・短歌（単句）＝伊藤酒泉
- ・地賞 川柳（単句）＝伊藤酒泉
- ・短歌（単句）＝錦織ヨネ
- ・俳句（単句）＝一関北柳
- ・人賞 川柳（単句）＝一関北柳
- ・短歌（単句）＝伊藤雅光
- ・俳句（単句）＝加藤敬子
- ・詩部門と隨筆部門は入選作
- ・花だんコンクール
- ・俳句（単句）＝本間酒好
- ・川柳（単句）＝本間酒好
- ・官公署
- ・最優秀賞 富田子供会
- ・努力賞 大川小学校
- ・努力賞 杉沢小中学校
- ・日光ヒバ＝伊藤久之助
- ・ドウダン＝齊藤貞藏
- ・日光ヒバ＝伊藤重雄
- ・武雄
- ・ドウダン＝伊藤鉄男

- ・俳句「旅五唱」＝三浦綠葉
- ・俳句「短日」＝本間艶子
- ・川柳「雜詠」＝加藤内心
- ・川柳「歲月」＝藤原文
- ・川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・天賞 川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・努力賞 川柳「夫婦」＝細田陽炎
- ・俳句（単句）＝佐藤流水
- ・俳句（単句）＝近江安司
- ・短歌「農を喰く」＝松橋正之助
- ・短歌「母への鎮魂歌」＝山平富子
- ・俳句「蕙の花」＝近江三保
- ・俳句「日のあるうちに」＝工藤ミネ子
- ・短歌（単句）＝錦織ヨネ
- ・俳句（単句）＝宮沢とみ子
- ・短歌（単句）＝伊藤酒泉
- ・地賞 川柳（単句）＝伊藤酒泉
- ・短歌（単句）＝錦織ヨネ
- ・俳句（単句）＝一関北柳
- ・人賞 川柳（単句）＝一関北柳
- ・短歌（単句）＝伊藤雅光
- ・俳句（単句）＝加藤敬子
- ・詩部門と隨筆部門は入選作
- ・花だんコンクール
- ・俳句（単句）＝本間酒好
- ・川柳（単句）＝本間酒好
- ・官公署
- ・最優秀賞 富田子供会
- ・努力賞 大川小学校
- ・努力賞 杉沢小中学校
- ・日光ヒバ＝伊藤久之助
- ・ドウダン＝齊藤貞藏
- ・日光ヒバ＝伊藤重雄
- ・武雄
- ・ドウダン＝伊藤鉄男

〔土づくり〕

- ・黒毛和種とみたま号＝石井良司
- ・黒毛和種はるひめ号＝金沢昭夫
- ・黒毛和種千葉
- ・黒毛和種伝蔵
- ・黒毛和種はるひめ号＝千葉伝蔵

▽優秀賞

- ・黒毛和種ともみ号＝石井鉄雄

▽優良賞

- ・黒毛和種久保転作

▽優良賞

- ・黒毛和種帝釈寺転作

▽優秀賞

- ・黒毛和種なるひめ号＝伊藤一夫

▽優良賞

- ・黒毛和種富士生

▽優良賞

- ・黒毛和種三〇年生

▽優良賞

- ・黒毛和種四年生

▽優良賞

- ・黒毛和種一夫

▽優良賞

- ・黒毛和種二〇年生

▽優良賞

- ・黒毛和種三〇年生

▽優良賞

- ・黒毛和種黒毛和種

1市6町貫く 広域農道を計画

受益者の同意をお願い

本町をはじめ秋田市など一市六町を貫く出羽丘陵北部地区広域農道の建設は、昭和六十一年度着工を目指し、昭和五十八年度から広域農道整備事業基本計画の策定にとりかかっており、現在この事業を新規事業に採択するための手続きを進めています。

新規事業としての採択については、土地改良法に基づき受益者（農業振興地域農用）で農業を営む者または所有者）から建設の同意を得ることになります。今年中に町内会長、同副会長あるいは町政協力員など町で依頼した方が、受益者の皆さんのお宅に伺いますので、事業の主旨をご理解いただき、同意書に押印ください。なお、同意願えない場合は、同意書にその理由を書

いていただき、事業計画の参考にすることになります。

広域農道は、二市九町一村による秋田臨海広域農地整備計画に基づいて計画されたもので、河辺町を起点に秋田市、昭和町、飯田川町、井

川町、本町の山間部を縦断し、

八郎潟町のカントリー・エレベーターに達します。本町内では町村から久保樹園地、坊村、カントリー・エレベーターを通り国道二八五号線に抜けます。

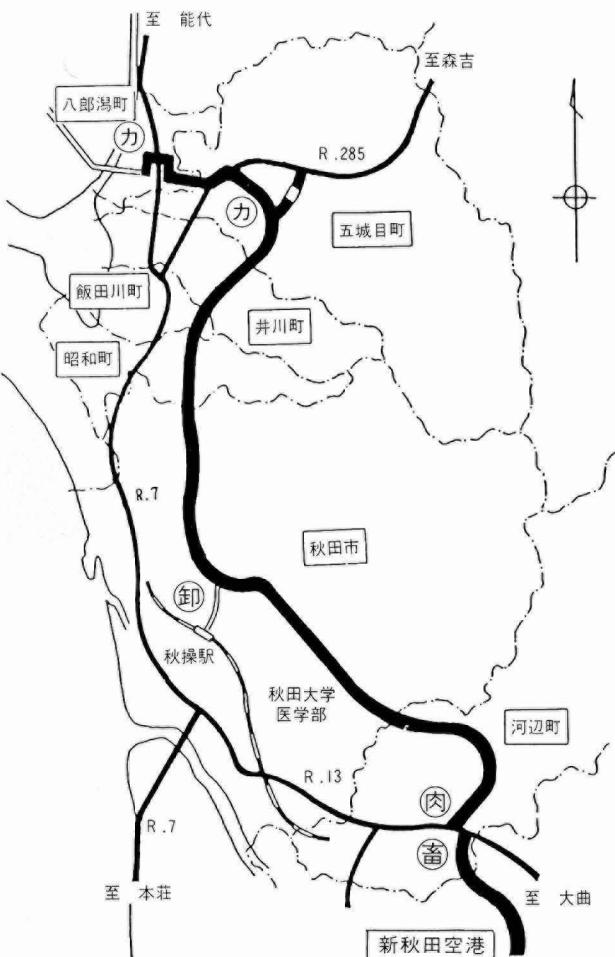
メートルから八メートル（車道幅五・五メートル）六メートル）。総事業費は百四十五億円と見込まれており、その負担割合は国六〇〇%、県二九・三%、町一〇・七%となっています。

昭和五十八年度から三十年計画で広域農道整備事業基本計画を策定し、事業実施年度は昭和六十一年度から七十年まで。有機的に連絡し、生産活動の振興と生活環境の改善を図るうと/or>もの。

昭和六十一年度から七十年まで。有機的に連絡し、生産活動の振興と生活環境の改善を図るうと/or>もの。

完成しますと、一日千二百台から千八百台の車両が、この道路を利用すると考えられています。また、基幹農道として、関係市町の農畜産業の振興に大きく貢献するものと期待されています。

「出羽丘陵北部地区広域農道」予定ルート



	卸	畜	肉	力	中央卸売市場	家畜市場	食肉流通センター	カントリー・エレベーター	関連事業	計画路線	市町村道	県道	市町村界	凡例

役場は冬期間も午後5時まで業務

役場の冬期間時間が廃止され、平日は十一月以降も午後5時まで業務を行っています。これまで冬期間（十一月～二月）の勤務時間は、平日の場合、午前八時半から午後四時半までとなっていましたが、今年度から一年通して午前八時半から午後五時までとなりました。

町村別事業表

項目 市町 村名	延長(m)			受益面積 (ha)	主な通過 予定地
	農林区間	建設区間	計		
河辺町	7190	2480	9670	1711	食肉センター、境田、畠
秋田市	16720	7270	23990	4600	秋大医学部東側、添川、笛岡、黒川
昭和町	4970	—	4970	1185	小泉
飯田川町	1160	—	1160	723	金山
井川町	3740	—	3740	1360	中台、大麦
五城目町	5270	2950	8220	1897	町村、蟹沢、久保樹園地 坊村、カントリー・エレベーター、国道285号線
八郎潟町	2190	1340	3530	856	川崎、小池 カントリー・エレベーター
計	41240	14040	55280	12332	

若者たちも合唱や演奏

芸文協の皆さんのが発表会

第2回五城目町芸文協芸能発表会が、11月4日広域体育館で開かれ、午前の部と午後の部を合わせると観客は400人近くになりました。

産業文化祭の協賛行事として行われたこの発表会は、芸術文化協会の親睦と交流を図るとともに町内の皆さんに楽しんでいただこうというもの。

今年は、午前の部を「若者フェスティバル」と銘打って、五城目町連合青年会の合唱と能代工業高校エレキバンド愛好者のバンド演奏が行われました。また、午後からは民謡愛好会、婦人会踊りクラブ、小宝会（宝生流・仕舞）、大川舞踊同好会、コールもりやま、朝すい流五城目支部（詩吟）、町民室内管弦楽団の皆さん、日ごろの練習の成果を披露しました。



五城目町連合青年会の皆さんによる合唱

カメラレポート



活発な意見交換が行われました

園児の健康を話し合う

幼稚園長研究協議会を開催

秋田県国公立幼稚園長研究協議会が、10月25日、町民センターを主会場として、県内21の幼稚園から園長など27人が参加して開催されました。

午前は、五城目幼稚園の保育参観と温水プールで園児の水泳教室を見学。その後、会場を町民センターに移し、町制作のビデオによる本町の紹介、小野一二先生からは町の歴史について説明がありました。

午後からは全体会と研究協議会が開かれ、「むし歯予防と園児の健康増進方策を探る」をテーマに参加者の意見交換が行われました。

お知らせ



技能尊重月間
11月1日～30日

人権・いじめの問題 無料相談所の利用を

秋田県人権擁護委員協議会と秋田地方法務局では、無料人権・いじめ問題相談所を開設します。

子供のいじめ問題、あるいは土地家屋の権利問題、親子、夫婦、扶養、相続、登記、戸籍、供託、交通事故などの問題でお困りの方は気軽に相談してください。

相談事項は一切秘密に扱います。

▽日時 十一月二十七日(水)

午前十時～午後三時

▽場所 役場三階会議室

▽相談担当者 人権擁護委員、法務局職員

▽試験種類 消防法の規定に基づく昭和六十年第二回危険物取扱者試験が次の要領で行われます。

▽試験の日時 昭和六十一年一月八日(水)

▽試験の日時 内種危険物取扱者(第四類)乙種危険物取扱者(第四類)

▽試験の日時 昭和六十一年一月八日(水)

危険物取扱者試験
願書受付 12月4日まで

お求めはお早めに
お年玉付き年賀はがき

昭和六十一年のお年玉付き年賀はがきが、十一月五日から発売されています。お求めはお早めにお願いします。来年のお年玉付き年賀はがきは、絵入りで寄付金付きの四十五円と、寄付金なしの四十円の二種類。

年末調整説明会
11月20日・町民センター

秋田北税務署では、次の日程で年末調整説明会を行います。
▽日時 十一月二十日(水)
午後一時半～三時半
▽場所 町民センター
▽問い合わせ先 秋田北税務署 ☎ 45-11161

▽試験の場所 大館南高校、秋田南中学校、秋田市文化会館、横手工業高校(県内四カ所)
▽受付期間 十一月二十六日(火)
～十二月四日(水)

▽試験の場所

大館南高校、秋田南中学校、秋田市文化会館、横手工業高校(県内四カ所)

いそのめ風土記

中世の五城目（その七）

砂沢城と五十目秀盛

(16)

砂沢城は当町の象徴である森山の東方山麓にあり、五城目小学校の北方、標高九七メートルの通称前平山頂部に立地する。北は兎沢に面して急斜面となり、西端を空堀で切つてある頂部からは、当町をはじめ湖東部一帯が眺望できる。上町通りの真正面にみえる地域色豊かな森林資料館（通称五城目城）付近一帯の高い丘陵がこれである。

『羽陰温故誌』や『秋田風土記』には「前平の古城」として登場し、「里人日記」や「秋田

平の城は分内狭く、人住居せし共見へずと云々」（秋田風土記）と記されているところをみれば、江戸中期には久しく忘れられた存在であつたかも知れない。

しかし「然ども城の形顯然として、至り見る時ハ至て狭きにあらざれハ」（同書）ということであるから、識者

の間では城館跡として名をとどめていたらしい。なお「砂沢の館」の呼称は、文化六年（一八〇九）に当地を訪れた真澄が記した「遊」が初見である。

五十目内記の支配領域は合戦後の論功行賞をも含む文禄元年（一五九二）の「秋田寒季分限帳」では八五六石余の宛行で、これは代官所之帳の上町村・下町村を合わせた石高に一致する。

八五六石余の知行地は秋田氏家臣団の中でも大きい方で、比内軍役免除の特権と合わせ考へると、重臣としてのあつかいを受けたといつてよい。そしてこの処置

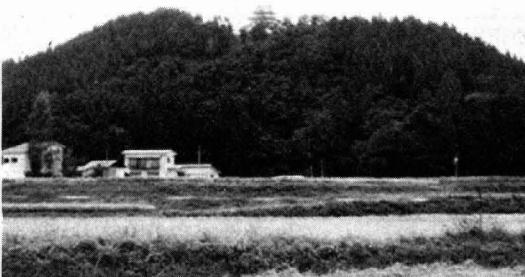
は、あわや霧山城（桧山）落城のピンチから、角館の戸沢氏等の援軍を得て起死回生の逆転劇を演じた実季の、信賞必罰の精神に貫ぬかれた厳しい領国経営方針のあらわれであったといえよう。

これからは、冬じたくのための作業が多くなりますが、雪圃いなどの仕事を頼みたい人は電話で申し込んでください。また、六十歳以上の人で「働きたい」という人もどうぞ申し込んでください。詳しい内容については電話でお答えしますので次のことろにお問い合わせください。

△連絡先 五城目町社会福祉協議会内
シルバーバンク事務所 ☎ 52-12100

預善 意託 銀行
申込みは電話で

シルバーバンク（老人材銀行）は、「働き手が欲しい人に「働きたい」というお年寄りを派遣し、お互いにたすけあう事業です。



山内方面からみた砂沢城跡

（県立博物館 渡部紘二）

12月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町今町、御蔵町、小池町、川原町、新町一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原樋口、岩城町	2日・5日・9日・12日・16日 19日・23日・26日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	3日・6日・10日・13日・17日 20日・24日・27日 火・金
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	4日・7日・11日・14日・18日 21日・25日・28日 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町今町、御蔵町、小池町、川原町	14日・第2土	28日・第4土
新町、一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原、樋口、岩城町	13日・第2金	27日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町、矢場崎	12日・第2木	26日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	11日・第2水	25日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	10日・第2火	24日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	9日・第2月	23日・第4月

- 注意
- 台所のごみ（もえるごみ）は必ずよく水切りをしてから出してください。
 - 「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
 - 乾電池は、粗大ごみの時収集しますので混同しないでください。
 - 祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。
 - ゴミ1個を10kg以内にこしらえて出してください。

*12月29日から1月3日まで年末年始のため休みます。

五城目町清掃センター TEL 52-9904